

教材7 SNS等のトラブル（小5～中1）

ひとりよがりの使い方にならないように

1 動画教材を使うに当たって

教材のねらい

SNS等を用いて、インターネット上で気軽にやりとりを楽しむ児童生徒が増えてきている。一方、インターネット上でのコミュニケーションの特性を十分に理解しないで利用した結果、トラブルに巻き込まれる児童生徒もいる。本教材では、インターネットがいつでもどこでも利用できるとは限らないことを理解させ、相手の状況や気持ちを考え、思いやりをもって接する心を育てる。

指導観

学校や学級内での携帯電話やスマートフォンの所有率が高くなってくると、友達との仲間意識を高める目的で必要以上に連絡を取り合おうとする児童生徒の姿が見られることがあり、その中でトラブルも生じやすくなる。

SNS等は、部活動の連絡をしたり、休日に遊ぶ相手と連絡を取ったりする際には便利であるが、発信したメッセージは、必ず相手がすぐに確認できているとは限らない。また、相手がメッセージを読んでいても、返信できないこともある。このような状況を考えず、相手がいつでも利用できるという意識でいると、返信がすぐに来ないことに不満を抱いてしまい、そのことが原因でトラブルが起こることがある。

本教材では、インターネットを利用できない場所や、利用しない方がよい場面等があることを理解させ、相手の立場や気持ちを思いやる心を持つなど、情報発信について気を付けなければならないことを考えさせる。

指導時のポイント・留意点

SNSで常に友達とつながり、友達関係を維持することに必死になったり、すぐに返信が来ないと感情的に相手を責めてしまったりする児童の事例を通して、相手の立場になって考えることの大切さを理解させ、誤解を招かないようなインターネット上でのコミュニケーションの在り方について具体的に考えさせる。

道徳では、SNS上のコミュニケーションでトラブルになってしまった、はなえさん、あかねさん、わかさんの行動や気持ちや動機、原因等を自分との関わりで考えさせる。

なお、授業の際は、携帯電話やスマートフォンを所有していない児童生徒も前向きに取り組めるような配慮が必要である。

動画教材視聴のポイント

導入動画では、SNSを利用したコミュニケーションでトラブルとなってしまった原因、そのときの登場人物の気持ち、どのようにすれば防げたのかを考えさせながら視聴させる。

解説動画では、誤解を招かないようなインターネット上のコミュニケーションの在り方を考えさせながら視聴させる。

取扱い教科等

① 主たる取扱い教科等

小学校

道徳 2 主として他の人とのかかわりに関すること

道徳 4 主として集団や社会とのかかわりに関すること

特別活動 学級活動 (2) カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

中学校

道徳 2 主として他の人とのかかわりに関すること

道徳 4 主として集団や社会とのかかわりに関すること

特別活動 学級活動 (2) キ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成

② ①以外の教科等での取扱い

小学校

社会 第5学年 (4) 我が国の情報産業や情報化した社会の様子

総合的な学習の時間 指導計画の作成と内容の取扱い 2- (8) 情報に関する学習

中学校

技術・家庭(技術分野) D 情報に関する技術

③ ②の教科等での取扱いのポイント

小学校 総合的な学習の時間 , 社会 第5学年 (4) 我が国の情報産業や情報化した社会の様子 , 中学校 技術・家庭(技術分野) D 情報に関する技術 で, インターネット上のコミュニケーションの在り方や安全な情報発信の理解を深めさせる事例として扱う。

情報モラル指導モデルカリキュラム表への対応

「1. 情報社会の倫理」

小学校 a3-1: 他人や社会への影響を考えて行動する

中学校 a4-1: 情報社会における自分の責任や義務について考え, 行動する

「3. 安全への知恵」

小学校 e3-2: 自他の個人情報を, 第三者にもらさない

f3-1: 健康を害するような行動を自制する

中学校 e4-2: 自他の情報の安全な取り扱いに関して, 正しい知識を持って行動できる

f4-1: 健康の面に配慮した, 情報メディアとの関わり方を意識し, 行動できる

2.1 モデル指導案：特別活動（学級活動）指導案

本時の目標

インターネットは、いつでもどこでも利用できるとは限らないこと、対面ではないコミュニケーションは誤解によるトラブルが生じやすいということを理解させ、相手の状況や気持ちを考え、思いやりを持って接する態度を養う。

授業実施前の準備・事前指導

携帯電話やスマートフォンの利用率、インターネット利用状況、インターネット上でのコミュニケーションに関するトラブルの遭遇状況等について、事前にアンケートで確認し、児童生徒の利用実態に応じた指導につなげる。

学習活動	指導のポイント
<p>〔課題をつかむ：7分〕</p> <p>1 アンケートの結果を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話やスマートフォンを使っている人がいる ・インターネット上でのやりとりでトラブルになった人がいる <p>2 本時の課題を理解する。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>インターネット上でやりとりするとき気を付けることを考えよう。</p> </div> <p>〔原因を追求する：小学校 20分，中学校 22分〕</p> <p>3 導入動画を視聴し，トラブルの原因とどのようにすれば防ぐことができたのかをワークシートに書き，グループで話し合い，発表する。</p> <p>【原因】</p> <p>はなえさんとあかねさん：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場が分からない ・勝手にルールを破られたと思った <p>わかなさん：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・返信ができなかった ・お母さんとの約束を伝えていない <p>【対さく】</p> <p>はなえさんとあかねさん：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無理なルールを作らなければよかった ・イライラせずに気長に待てばよかった <p>わかなさん：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無理なルールだと事前に伝えておく ・お母さんとの約束を事前に伝えておく <p>4 解説動画を視聴して，どのようなときに携帯電話やスマートフォンが使えないのか気付いたことをワークシートに書き，全体で共有する。</p> <p>【どのようなときに使えないのか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使ってはいけない場所がある えい画館，病院，授業中 など ・使わない方がいい場面がある 勉強中，食事中 など ・使いたくても使えない状況がある 電波が届いていない，バッテリー切れ など <p>〔解決方法を考える：小学校 10分，中学校 13分〕</p> <p>5 これからインターネット上で友達とやりとりをするときに気を付けたいことを，グループで話し合い，発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・返信できないこともあるので気長に待つ ・友達と無理なルールを作らない ・インターネット上でも相手の立場や気持ちを考える ・送ってよい内容かどうかを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果を示し，インターネット上でのコミュニケーションのトラブルを取り上げる。携帯電話やスマートフォンを所有していない児童生徒がほとんどである場合は，手紙等での友達同士のやりとりを取り上げる。 <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>< 導入動画 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・はなえさんとあかねさん，わかなさんがインターネット上でのやりとりでトラブルになってしまったお話です。トラブルになった原因と，どのようにすれば防ぐことができたのかを考えながら見ましょう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・わかなさんの状況を確認し，相手の状況や気持ちを考えず，返信がなかったことから誤解が生じ，仲間外れが起こったことを確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット上では，相手の状況がよく分からないことを確認する。 ・誰でも，返信したくてもできないことがあることを確認する。 ・「使ってはいけない場所」「使わない方がいい場面」「使えない状況」を付箋に書き，グループで話し合い，付箋を整理し，理解を深めさせるという工夫も考えられる。 ・「使わない方がいい場面」は人によって（家族によって）異なることに注目させる。 ・必要に応じて位置情報がついた写真をアップしないよう指導する。 <ul style="list-style-type: none"> ・相手が返信できないこともあることを前提に考えさせる。 ・やりとりの内容も気を付けなくてはいけないことを伝える。



〔個人の目標を自己決定する：8分〕

6 発表した内容を参考にしながら、自分がこれから気を付けることをワークシートにまとめる。

・ワークシートを持ち帰り、学校だけの学習で終わらせるのではなく、学校で話し合ったことや考えたことを家庭でも話し合うように伝える。

板書計画

アンケート結果
クラスのインターネット利用の実態をまとめたグラフ



インターネット上でやりとりするときに気を付けることを考えよう

どのようなときに使えないのか

使ってはいけない場所がある	・ えい画館 ・ 病院 ・ 授業中 など
使わない方がいい場面がある	・ 食事中 ・ 勉強中 など
使いたくても使えない状況がある	・ 電波が届いていない ・ バッテリー切れ など

原因

はなえさんとあかねさん	わかなさん
・ 相手の立場が分からない ・ 勝手にルールを破ったと思った	・ 返信ができなかった ・ お母さんとの約束を伝えていない

対さく

・ 無理なルールを作らなければよかった ・ イライラせずに気長に待てばよかった	・ 無理なルールだと事前に伝えておく ・ お母さんとの約束を事前に伝えておく
--	---

↓

・ 返信できないこともあるので気長に待つ
・ 友達と無理なルールを作らない
・ インターネット上でも相手の立場や気持ちを考える
・ **送ってよい内容かどうかを考える**

事後指導

- ①本時の学習内容を保護者に伝え（保護者会や学級通信等）、家庭でスマートフォンやインターネットの利用について話し合い、家庭のルールを決めるよう伝える。
- ②学級活動等で、家庭での話し合いをもとに、インターネットの利用について話し合わせる。
- ③保護者からのコメントを朝の会や帰りの会等で紹介し、学んだことを振り返らせるとともに、実践の継続化につなげる。

シナリオ・スライド → p.40

インターネットの利用に関するアンケート

年 組 番 名前

1 家庭でインターネットを使うとき、どのような機器を使っていますか。

当てはまるもの全てに○を付けてください。

- パソコン けい帯電話 スマートフォン
 ゲーム機 音楽プレイヤー タブレットたん末
 その他

インターネットは利用していない

2 インターネットをどのようなことに使っていますか。

当てはまるもの全てに○を付けてください。

- ホームページやブログを見る 動画を見る
 メールをする ゲームをする 音楽を聴く
 SNS を利用する 無料通話アプリを利用する
 その他

3 家庭でインターネットを使うときのルールはありますか。どちらかに○を付けてください。

「ある」と答えた人はその内容を具体的に書いてください。

ある

ない

4 インターネット上で友達とやりとりしているとき、何かトラブルになったことはありますか。

どちらかに○を付けてください。「ある」と答えた人はその内容を具体的に書いてください。

ある

ない

5 電話や手紙、メールで返事が来なかったことがありますか。どちらかに○を付けてください。

「ある」と答えた人はそのときの気持ちを書いてください。

ある

ない



ひとりよがりの使い方にならないように

年 組 番 名前

課題

1 トラブルの原因, どのようにすれば防ぐことができたのか (対さく) をまとめましょう。

原因	 はなえさん	 あかねさん	 わかなさん
対さく			

教材
7

2 解説動画を見て, どのようなときにけい帯電話やスマートフォンが使えないのか気付いたことをまとめましょう。

3 インターネット上で友達とやりとりするとき, これから自分が気を付けることを書きましょう。

学んだことを家の人に伝えて話し合い, 意見や感想を書いてもらいましょう。

家の人からの言葉

2.2 モデル指導案：道徳学習指導案

本時の目標

相手の立場に立って、思いやりをもって接しようとする心情を育てる。

授業実施前の準備・事前指導

携帯電話やスマートフォンの利用率、インターネット利用状況、インターネット上でのコミュニケーションに関するトラブルの遭遇状況等について、事前にアンケートで確認し、児童生徒の利用実態に応じた指導につなげる。(アンケートは特別活動と共通)

本時の展開

※道徳については、解説動画は視聴しない。

学習活動	指導のポイント
<p>[導入：8分]</p> <p>1 アンケートの結果を確認し、電話や手紙、メールで友達に連絡を取ったのに、返信がなかった経験について発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・返信がないと心配 ・返信がすぐにないと、がっかりする ・自分はすぐに返信するのに返信がこないとはらが立つ <p>[展開：小学校 32分，中学校 34分]</p> <p>2 導入動画を視聴する。</p> <p>3 スマートフォンを買ってもらったわかかなさんは、どのような気持ちだったのかを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつでもつながっている ・友達と連らくできて、楽しい ・お母さんとの約束を守る <p>4 わかかなさんが返信できなかったときはなえさんとあかねさん、わかかなさんの気持ちをワークシートに書き、グループで話し合い、学級で共有する。</p> <p>【わかかなさん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あせる ・早く返信したい ・おこられる ・謝りたい ・理由を話そう ・ルールを伝えれば ・どうしよう … <p>【はなえさん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうしたんだろう <p>【あかねさん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なんで返信くれないの ・ルールを守ってよ ・読んでいるのにひどい ・もういい <p>5 はなえさんとあかねさんはどのようにしたらよくなったのかを発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果を提示し、インターネット上でのコミュニケーションのトラブルを取り上げる。相手のことを思いやることができればトラブルにならなかったかもしれないことを押さえて、価値への方向付けをする。 ・実態に応じて手紙等でのやり取りを取り上げてよい。 <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>< 導入動画 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・はなえさんとあかねさん、わかかなさんの行動や気持ちを考えながら見ましよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや願いがかなったときの気持ちを自分との関わりで考えさせる。 ・相手のおかれた状況や気持ちを考え、相手を思いやる必要があることを気付かせる。 ・相手の立場や気持ちを考えることができないことが、相手に悲しい思いをさせてしまうことについて考えさせる。 ・相手のおかれた状況や気持ちを考えて、相手を思いやる具体的な行動を考えさせる。

- ・おたがいの家のルールを確にんする
- ・冷静に待つ
- ・今、何か用事があるのかな
- ・後で話し合う

- 6 インターネット等で返信がすぐに来ないのは、相手がどのようなときかを全体で協議し、どのようなことに気を付けていきたいかをワークシートに書き、発表する。
- ・やさしく冷静に待つ
 - ・理由や状況を考えて
 - ・相手のことを思いやる

[終末：小学校5分，中学校8分]

7 教員の説話

- ・次のような場面を想定して具体的に考えさせ、実践への意欲づけとする。
 - ・使わない方がよい、あるいは、使ってはいけない場所（習い事、病院等）
 - ・使いたくても使えない状況（充電 等）

- ・相手の状況や気持ちを思いやる心を持つ大切さ等を指導する。メールのやり取り以外の例を話すようにする。
- ・ワークシートを持ち帰り、学校だけの学習で終わらせるのではなく、学校で話し合ったことや考えたことを家庭でも話し合うように伝える。

板書計画

教材7

事後指導

- ①本時の学習内容を保護者に伝え（保護者会や学級通信等）、家庭でスマートフォンやインターネットの利用に関して話し合うことを呼びかける。
- ②保護者からのコメントを朝の会や帰りの会等で紹介し、学んだことを振り返らせる。
- ③学校や学級内での携帯電話やスマートフォンの所有率が高くなってくると、友達との仲間意識を高める目的でSNS等を利用して、必要以上に連絡を取り合おうとする児童生徒の姿が見られることがある。自分やクラスの実態を把握し、本時の学習内容を振り返らせるために定期的に実態調査を実施する。



ひとりよがりの使い方にならないように

年 組 番 名前 _____

1 わかなさんから返信がなかったときの、それぞれの登場人物の気持ちを考えましょう。

 <p>はなえさん</p>	<p>あかねさん</p> 	<p>わかなさん</p> 
--	--	--

2 はなえさんとあかねさんは、どのようにしたらよかったのでしょうか。

Blank response box for question 2

3 返信が来ないとき、これからあなたはどのようなことに気を付けていきたいですか。

Blank response box for question 3

学んだことを家の人に伝えて話し合い、意見や感想を書いてもらいましょう。

家の人からの言葉